# ⑩日本國特許庁(JP)

回特許出題公開

# @公開特許公報(A) 平

平4-4679

©int.Cl.<sup>5</sup> H 04 N 5/225 5/278

●公開 平成4年(1992)1月9日 publication date

January 9, 1992

寒査請求 未請求 請求項の数 3 (全1頁)

の発明の名称 カメラ

回称 明 平2-108468 application No. 02-108468 日出 明 平2(1990)4月23日 application date April 23, 1990

**②発明者 米 山** 

東京都政谷区幡ケ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業

株式会社内 東京都渋谷区橋ケ谷2丁目43番2号

の出 駆 人 オリンパス光学工業株

式会社

四代 理 人 弁理士 伊 醛 進

ant ko 🛊

1. 桑明の名称

p / 5

- 2. 特許鉄水の軽圏
- (i) 被記録職象情報に重量記録されるべきパター ンデータを当抜パーソナルコンピューダより受信 するための通信インターフェース手段と、

、 、 は 送信インターフェース手及により受信された 上記パターンデータを復象部により表だ故区帰 会情報に重要記録するための記録手段と、

**心具握してなることを検放とするカメラ。** 

(2) 当該無形に係る改定情報をパーソナルコンピュータよう受信するための遺信インタッフェース エロをと、

鉄道信インターフェース手段により受傷された 上記役定情報に基づいて試当機能部に対する設定 動作を行う歴史集件改定手段と。

そ具備してなることを特徴とするカメラ。

(1) 上記通信インターフェース学校にて受けた健 数のデータ乃至位定情報を否別に移物する入均保 均手数と、減入力量持多数にて保持されたデータ 乃選股準調報を選択的に上記記録手段乃蓋攝影集 外投電手数に供給する手数と、

を具属してなる歴史項1まだは2記録のカメラ。 3. 強明の詳細な説明

## 【産業上の利用分野】

本元明は、カメラ、詳しくは、パーソナルコン ビュータ (以下パソコンと称す)を用いた選及機 銀によって、撮影に関する依頼をカメラ内に取り 込むことを可能とするカメラに関する。

#### [公生の技術]

機形動象に目付、シリアルナンバあるいは英文 学等を被応旋振界情報に高量記録する、即ち、写 し込む場合、従来は、カメラ本体の裏盤にそのデ ーク出力部を設けるか、あるいは、別体のデータ 設定部を外部に押替するようにして、カメラネ体 内にデータを入力していた。 更に、援彰条件の校 足に出して、例えば、ポートレート提彰、クロー ズアップ領彰、あるいは、海波数字体の提彫等そ れぞれの提影対象存に異なるプログラム処理に基

### 移阳平4-4G79(2)

づいて条件が設定される必要があるというような 場合、近年のカメラにおいては、例えば、接取条件の自動型広思として、上記プログラムをインプ ットした1 C メモリカードをカメラ本体に装着し はプログラムデータをカメラ部にロードすること によって、そのプログラムに基づき機彫条件が決 定されるようなものが市販されている。

なお、パソコンを利用したカメラシステムとして、カメラで撮影した画像情報をパソコン側に取り込み、パソコンのディスプレー装置にその画像を表示させるようなシステムも別途符品化されているが本発明のカメラとは別の用途のものである。 [発明が解決しようとする課題]

上述の従来のカメラで選択画像に文字等を写し込むことが可能なものには、文字の表示がLEDの点灯によるドット情報に基づいてなされる。従って、その文字の養護としては、内蔵・外付のROMの容量上数字あるいは英文字程度に限定される。ところが、写し込みの際に、例えば、第5四の写し込みされた版41に示されるように、漫

専門的な装置を必要とし、一般のユーザには不可 他なことであり、その要求に応えることができな かった。

なお、上述の各類形対象の種類毎に選択される 選影条件の設定プログラムによる設定を具体的に 説明すると、例えば、ある撮影対象に対する一つ の条件が絞り 5.8 シャッタスピード1/125 秒であったとして、次に絞りを3に変化させた場合、そ の撮影対象によっては入制光量を変化させてシャッタスピードを1/88秒に設定するなどのように所 定のプログラムに従って条件が設定されるという ものである。

本発明の目的は、上述の不異合を解決するため、 カメラ内にパソコンからのパターンデータに関す る情報あるいは進影に係る改定情報の撮影に関す る情報の通信手段を設け、その受信された波撮影 情報に基づいて撮影を行うようにし、カメラ自体 のメモリ容量を増加することなく、パターンデー タや撮影条件設定情報等の取り込みを容易に可能 とし、また、それらの記憶情報の書き替えや書き 影場所等を漢字で表示したいという要求がある。 しかし、漢字の場合、文字当り16ドット×24 ドットあるいは24ドット×24ドット等の構成 のもので4~5文字の漢字が表示される必要があ り、極めて多くの記憶を量を必要とする。従って、 内蔵は勿論外付としても外形が大きなものとなっ でしまうという不具合があった。 更に、 選択対象 となる漢字の種類は少なくとも2千文字程度は必 要とすることから、その選択手段を内蔵あるいは 外付することは振めて困難である。

一方、上述の従来のカメラでICカードを用いた撮影条件の設定を行うものにあっては、まず、 関影対象の種類毎にICカードを差し換える必要 があって、非常に使い勝手が悪いものであった。 また、上記プログラムをユーザが変更したい場合 あるいは個人用として特殊な撮影条件を設定する プログラムの書き替えあるいは書き込みを行うか 要がある。ところが上記ICカードのメモリの書 を替え、書き込みはメモリのライター等のような

込みが一般のユーザにも容易に実施できるカメラ に関する。

【課題を解決するための手段および作用】

本発明の一つの発明は、被配級面像開発に重要 記録されるペターンデータを当該バーソナル コンピュータより受信するための通信インターフェース手致と、放通信インターフェース手致により サモを記録を作れた上記パターンデータを扱金部により ほた被記録画像情報に重量記録するための記録イン ターフェースを介してカメラに取り込まれたパタ ーンデータを記録手段によって面像に重要して記録するものである。

また、他の一つの発明は、当該機能に係る設定 情報をパーソナルコンピュータより受信するため の通信インターフェース事政と、該通信インター フュース事政により受信された上記位定相 複に基づいて該当機能部に対する設定助作を行う抵影系 件数定事政とを具備していることが特徴であって、 上記数定備報を関核に通信インターフェースを介

特期平4-4679(3)

してカメラに取り込み、その設定信頼に基づいて カメラの撮影条件を設定するものである。

#### (突 攻 兴)

以下四示の実施側に基づいて本発明を説明する、 第1回は、本発明の第1実施例のカメラ、およ び、パソコンによるシステムのブロック構成器で ある。このシステムはパソコン部<u>8</u>とカメラ部 <u>18</u>とで摂成される。そして、パソコン部<u>8</u>は、 カメラ部<u>18</u>に通信インターフェースを介して接 影に駆する機械を設信あるいは受信するものであ る。そして、その斡仰部であるCPU1と、キー ポードよりなる人力装置でと、CRTからなる表 示滅更3と、糖保重兼記録用の漢字ドットデータ あるいは辺形容の写し込みパターンデータや撮影 に係る政定情報、例えば、迸影対象毎に選択され、 その撮影条件を決定するプログラムデータ等撮影 のための機報などを記憶する記憶速度5と、パソ ンを動作させるソフトウェア及び各データの記憶 再生のためのフロッピディスクドライブ4、およ び、RS-232Cの選借インターフェース6に

なお、上記シャッタ装置15と紋り装置16は、メモリ10s,10もに取り込まれている揺形成件設定プログラムを切換スイッチ10ににとって切換えられたプログラムに基づいて、それぞれのシャッタ適宜あるいは絞り做が設定される。そし

以上のように補政された本システムの動作を、 第4回のフローチャートによって延興する。カメ ラ彩<u>18</u>をパソコン脳<u>8</u>にケーブル7によって接 続し、情報転送ルーチンをスタートさせる。まず、 スチップS1においてパソコン部<u>8</u>のフロッピゲ

そして、ステップ S 4 に違み、カメラ部 18の レリーズ (図示せず)の O N 動作によってステップ S 5 に進む。そこで、撮影条件 役定プログラ ムに基づいてシャックスピードと 依りの 校定値が システムコントローラ 10 によって演算される。 そして、ステップS6において、校り賞買16の 校り動作およびシャッタ装置15によってシャッ 夕閉閉が上記设置はに基づいて実行される。更に、 ステップS7において漢字等のパターンポータが 面優への重要のため信号の空回第13に出力され る。そして、ステップS8において、パターンデータが重登された援影画像データが画像メモリ 14に書き込まれる。終いて、ステップS9において、歴影終了かどうかの判別がなされ終了では ければステップS4に戻り撮影動作を扱り返す。

なお、上記ステップ 5 2 のデータ入力的において、入力された細影情報、即ち、撮影条件設立でログラムデータおよびパターンデータは表示されることになり、入力データの選びした後でデータの転送が変行されるからを明めたとなる。また、メスの自己が可能となる。また、本実施的ではメモリの自己が可能となる。また、本実施的ではメモリの自己が可能となる。また、本実施的ではメモリの方法を表示しませる。また、本実施的ではメモリ

に庇る政定情報である各種撮影対政による機影条 件政定のためのプログラム領報などである。本シ ステムはパソコン部<u>8</u>とカードリーダ・ライタ 24とカメラ郎40とおよび摄影情報も記憶する 10カード23で構成される。パソコン部8は第 1 実施州のものと関一のものである。カードリー グ・ライタ<u>24</u>は、CPU20によってコントロ ールされるものであって、ICカード23のメモ り越23gに対して窮迹の提形情報の要込みある いはែみ出しを行うメモリインターブュース22 と、RS-232Cによる遺ぼインターフェース 21を内蔵するものである。また、カメラ耶40 は超塩次のカメラである。そして、撮影情報が記 退された1Cカード23を所足のコネクタ部に挿 入し、その摄影博報を取り込みその情報に基づい て後必およびパターンデータのフィルムへの旅込、 即ち、耳し込みが行なわれるものである。そして、

上記カメラ部<u>40</u>の構成は、カメラ全体をコント

ロールするCPU3Dを内装し、そのCPU3D

は、撮影レンズ(関示せず)の合無駆動のために

切換えスイッチ 1 C c を持っているので、数多くの種類の転送データをメモリに読み込み、選査選択して利用することができる。そして、従来別の1 C カード方式のカメラのように数多くの設定プログラム用 1 C カードを撮影時に持ち歩く必要もなく、また、高価な 1 C カードを取扱える必要もない。

更に、上記パソコン形象は、所頂、通常市阪をれているパーソナルコンピュータで充分であり、 どのユーザもこのシステムを利用することができることは大きなメリットである。また、近年、市 場に出回っている域子手数等を上記カメラ部<u>18</u> と過個可能な状態にすれば上記パソコン部<u>8</u>に代替させることもできる。

次に、本発明の第2実施例として、盥体メモリカードである「Cカードを用いて揺影情報をカメ
ヨに取り込むようなシステムを第2。 3 関のプロック構成図によって説明する。なお、上記摄影情報は、彼記録図像に重量して記録(焼込)する、即ち写し込み用のパターンデータ、および、撮影

AF(オートフォーカス)装置32をAFアクチ ュエータ31を介して窓路せしめる。生た、測光 センサ33は副光データをCPU30に与えるも のである。紋り装置34およびシャッタ35は、 ICカード23に記憶されている頻影情報の、幾 影楽件確定プログラムによって演算された確によ って設定される。そして、レリーズ知37のON 動作に関連して上記シャックが動作せしめられる。 ストロボ装置36も、上記節光センサ33の人力 **構製あるいは上記設定プログラムによって演算を** れた枯果に基づいて、その発光が制御される。ま た、多数のLED群により構成される焼込用LE D38は、JCカード23に記置されている写し 込み用の漢字・図形などのパターンデータによっ てオン・オフがコントロールされる。そして、モ のLED38の点灯パターンはフィルム39上に 焼き込まれる。

以上のように様成された本システムの助作について説明する。ます。ICカード23への換影情報の書込みは、第1英珠例と囚様にパソコン<u>8</u>に

上ってその提応情報が適信インターフェース6に よって見信され、リーダ・ライタ<u>24</u>の適位イン ターフェース21によって受信され、CPU20 を介してメモリインターフェース22により10 カード23のメモリ新23aに書き込まれる。な カリーダ・ライタ<u>24</u>は10カード23の配位データを読み取り、パソコンが8個に転送すること も可能であって、10カード23の配位内容を確 ですることができる。

る条件の設定全でに適用することができる。 【発明の効果】

#### 4. 図面の基単な説明

郑1図は、本発明の第1実施例を示すカメラと パーソナルコンピュータとのシステムの委都プロック構成図、

協2団は、本発明の第2実施例を示すカメラと

行される。そして、フィルムの急上げを行い1機 影シーケンスを終了する。 続いて撮影終了の指示 がない場合は、再歴レリーズ動作符ちの状態とな

以上述べたように本実施費のシステムによると、 各種嫌影情報が記録される10カードに、パソコ ン部8を用いてユーザが日在にそのデータを有き 込むことができる。従って、ユーザが、個人専用 の撮影情報を作成して用いることもできる。また、 従来例のように10カード23を目的に応じて放 多く準備する必要はなく、少数枚のものを必要に 応じて書き換えて使用することも可能となる。 なお、本苑明は議位衆子を用いる電子スチルカメ ラやカムコーダあるいは蝦塩フィルムを用いるカ メラ帝の各種電子制御方式のカメラに通用するこ とができる。また、上述の実施例における役形に 係る設定情報は、絞りやシャックスピードのみに ついて言及したが、その他の侵影会件、例えば、 ストロポの発光条件の設定やインターパル優影の シャッタ動作時期のコントロールなど撮影に関す

パーソナルコンピュータのシステムにおけるパー ソナルコンピュータとICカードリーダ・タイタ のプロック様成弦、

第3回は、上記第2回の第2実施的のカメラと パーソナルコンピュータのシスチムにおけるカメ ラのブロック領政関。

第4回は、上記第1回のシステムのデータ転送 動作なよび撮影動作のフローチャート、

第5図は、撮影艦数に漢字等が重登し等し込まれた場合の密度を示す図である。

- 10.30…一CPU(摄影条件设定手段)
- 13---佰号遊聲同路 (型量記録する
- 14-…通像メモリ 」ための記録手段)
- 17……通信インターフェース

(通信インターフュース手段)

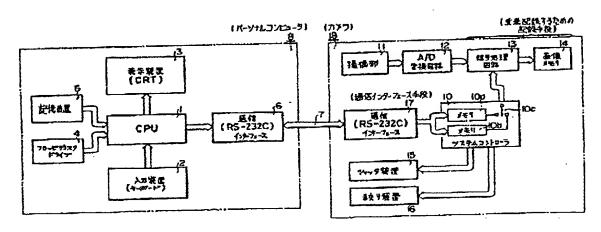
- 10a,10b……メモリ(入力保持手段)
- 10c~~メモリ切換スイッチ

(選択的に記録手及乃至禮彰条件故定 手段に供給する手政)

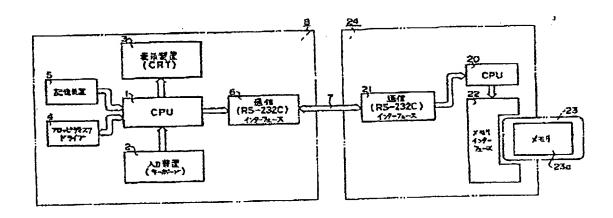
8..........パーソナルコンピュータ

18. 40 -- 715

第丨図



第2図



第3四 ストロポタ電 パーズ40 经以用 7114 CPU LED 7479 AF77432-9 海沢セッサ 約リモュ AF發達

第 5 図

